四日市羽津医療センター地域医療連携室広報

すずらん通信

Vol.87（2023.12）

当院の内視鏡室を紹介します

【当院内視鏡室について】

当院の内視鏡室では年間約7200件の内視鏡症例を行っており、特に粘膜下層剥離術（ESD）は年々件数が増加傾向にあります。潰瘍性大腸炎やクローン病などの炎症性腸疾患では、三重県全域や県外から来院される患者さんの内視鏡スクリーニング検査および症状に応じたリアルタイムな内視鏡検査にも対応し、迅速な診断と治療に繋げています。

胆膵領域では結石から腫瘍まで幅広く対応しており、近年では超音波内視鏡検査（EUS）を積極的に行っております。

また健診センターと連携して「四日市膵癌早期診断プロジェクト」を実践しており、ERCPや超音波内視鏡下穿刺生検（FNA-B）を併用して確実な診断に努めております。膵石治療においては、膵石治療可能な体外衝撃波結石破砕（ESWL）装置を有しており、更に胆道鏡・膵管鏡を用いた電気水圧衝撃波結石破砕術（EHL）も可能です。

三重県内の病院・診療所から多数の患者様のご紹介をいただいておりま す。

2022年度内視鏡実績	
上部消化管内視鏡検査	4303
大腸内視鏡検査	1797
超音波内視鏡検査	130
内視鏡的消化管止血術	67
食道胃静脈瘤結紮術/硬化療法	18
内視鏡的胃粘膜下層剥離術	31
内視鏡的食道粘膜下層剥離術	3
内視鏡的大腸粘膜切除術	537
内視鏡的大腸粘膜下層剥離術	32
内視鏡的逆行性膵胆管造影	106
超音波内視鏡下穿刺生検	17

【内視鏡機器について】

当院の内視鏡システムは最新機種であるオリンパス社「「EVIS X-1」を全4台導入しています。スコープも経口、経鼻、大腸ともに全て最新機種である1200および1500シリーズを揃え、最新の機器で最新の医療を患者様に提供することをモットーに日夜診療に励んでいます。

【内視鏡医師・スタッフについて】

　当院の内視鏡担当医は、実績のあるベテラン医師から若手医師・女性医師まで内視鏡専門医を多数含む内科常勤医・外科常勤医（IBD専門医を含む）12名と非常勤医2名を中心に、確実な内視鏡診療を提供しております。特に上部内視鏡検査については胃がん検診を含めた全症例において、内視鏡専門医によるダブルチェックを実施しており、漏れのない細やかな検査を行っております。また、内視鏡看護を行う看護師のほとんどが日本消化器内視鏡学会認定の消化器内視鏡技師資格を取得しており、プロフェッショナルな内視鏡看護・介助に努め高い患者満足度を頂戴しております。さらに2022年度からは臨床工学技士が常駐し、高度な内視鏡検査治療では機器や処置具についての専門的な知識で内視鏡診療の一端を担っております。

【開業医の先生方へ】

　当院内視鏡室では、前述のとおり医師だけではなく、内視鏡看護師・技師ら全てのスタッフが「ONE TEAM」となって、患者様に寄り添った安全安心の内視鏡診療を提供しております。

　今後とも、消化器症例のご紹介や救急診療にてお困りの際はいつでもご相談下さい。また、実際の検査・処置・内視鏡看護の見学につきましても、いつでも大歓迎ですので遠慮なくご連絡をお待ちしております。

消化器内科カンファレンスの様子

内視鏡担当医

内視鏡室スタッフ

四日市羽津医療センター　地域医療連携室　すずらん

〒510-0016　四日市市羽津山町10-8　病院代表TEL：059-331-2000

すずらん直通TEL：059-331-6003　すずらん直通FAX：059-331-6004